

平成29年度教育委員会事業点検・評価(平成28年度事業)整理表
 【教育行政評価委員会総合評価・今後の方向性・個別事業ごとの意見】
 (教育課)

No.	中事業名称	教育委員会 自己評価	今後の方向性	教育行政評価委員会		
				総合評価	今後の方向性	コメント(意見・評価)
1	勤労青少年ホーム管理運営事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	施設利用件数が年々増加し、町民にとって大変利用価値のある施設となっている。小ホールの空調設備の更新など、利便性を高めるための維持管理がなされている。今後も町民活動の中心としての有効活用と更なる維持管理を期待する。
2	多目的研修集会施設管理事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	利用件数・延べ人数とも前年度を上回り、年々利用頻度も高まっている。空調設備の更新など、計画的に修繕工事がなされており、町民が利用しやすい生涯学習の場となっている。また、防災拠点の場としても有効である。今後も利用しやすい環境づくりを期待する。
3	教育委員会運営事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続 ・統合へ向けた住民理解の推進	定例会、臨時会が適宜開催され、課題に対して適切な協議議決がなされている。また、教育環境整備の基本方針を改定し、学校統合に向け、地域住民の理解を得ながら事業を進めている。今後も学校統合については、対応の遅れがないよう、丁寧な説明をPTAや行政区にお願いしたい。
4	教育委員会事務局事業	B	さらに重点化	B	・さらに重点化	施設管理、人事管理が適切に行われ、きめ細やかな取り組みがなされている。各学力向上対策事業については、各学校で有効に活用されるよう教育委員会の指導助言をさらに充実させ、児童・生徒の基礎学力、総合力の向上に期待する。
5	森林環境学習事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	総合的な学習の時間への時数の確保等課題もあるが、特色ある学習事業として教育課程に位置づけて学習の成果を上げている。地球温暖化や森林学習の環境教育は重要であり、継続した取り組みを期待する。
6	スクールバス運行事業	A	さらに重点化	A	・さらに重点化 ・統合に向けた新たな基準の策定	児童・生徒の居住地に応じて柔軟に運行計画が立てられている。今後も保護者、学校とのコミュニケーションを重ね保護者の負担の無い送迎を願う。小学校の統合再編に伴う通学距離の課題に対応した計画が適切に立てられているが、今後、運行面での新たな課題等を抽出して対応していただきたい。
7	小学校管理事業	A	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	予算化が適切にされ、修繕工事により子どもたちが安心・安全に学校生活を送られるよう努めている。今後も計画的な維持管理、修繕に向けた取り組みに期待する。
8	小学校教育振興事業	A	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	各学校の教育充実のための振興が図られている。IT教育推進のための予算配分がなされ、情報化社会に適應できる人材の育成に努めている。また、特別支援教育事業等で個々の状況に応じた教育環境の整備がされている。今後も教育活動の質と教員の資質向上に向けた事業を期待する。

No.	中事業名称	教育委員会 自己評価	今後の方向性	教育行政評価委員会		
				総合評価	今後の方向性	コメント(意見・評価)
9	中学校管理事業	A	さらに重点化	A	・現状のまま継続	施設維持管理のため適切な予算の管理・執行がなされている。今後も計画的な維持管理を期待する。
10	中学校教育振興事業	A	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	教材備品の整備やIT教育、数学・英語の学力向上対策等、充実した教育振興が適正に行われている。
11	社会教育総務事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	社会教育行政の根幹をなす事業であり、委員会の審議において社会教育委員からの指導・助言により、効果的効率的に事業を推進している。今後も提言内容を取り纏め、生涯学習・社会教育学習の推進を期待する。
12	生涯学習振興事業	B	さらに重点化	B	・さらに重点化	各種講座や講演を開催し町の活性化を果たしている。幅広い年齢層を対象として事業を展開しているが、更に若い世代を取り込む事業の実施等、様々な変化やニーズを的確にとらえ、更なる事業展開を望む。
13	国際交流事業	B	見直しの上継続	B	・見直しの上継続	外国人英語指導助手については、小学校の英語教育の本格的な実施を考慮すると、予算面の課題もあると思うが増員を検討してみる必要があるのではと思う。あるいは、英語に詳しい町民のボランティアも検討してほしい。中学生の海外派遣事業は、子どもが忙しい中でも参加しやすい内容になっている。日程・内容・方法・予算をさらに検討しながらの継続を期待したい。
14	公民館管理運営事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	会議、レクリエーション、各種行事等の管理運営が適切に行われ、施設の利用や生涯学習の拠点として十分機能が発揮されている。一部公民館の今後の活用・保全については、地域住民のコンセンサスを得ながら検討していただきたい。
15	一般管理事業(郷土史料館)	B	さらに重点化	B	・現状のまま継続	地域の芸術、文化、歴史、民俗の研修活動の場として十分に機能を果たしている。こどもの笑顔の広場開設により、親と小さな子供がくつろげる場所を提供できるのは有効である。今後も施設環境を増やし、憩いの場を提供し続けてほしい。
16	丘灯至夫記念館管理運営事業	A	さらに重点化	A	・現状のまま継続 ・PR活動の推進	28年度は生誕100周年記念事業を実施し、郷土の誇りとして最大の顕彰を行うことができた。また、功績と実績を知らせる資料が整備されている。100年記念誌や歌碑の設置などについては広くPRしていただきたい。

No.	中事業名称	教育委員会 自己評価	今後の方向性	教育行政評価委員会		
				総合評価	今後の方向性	コメント(意見・評価)
17	図書館管理運営事業	A	さらに重点化	A	・現状のまま継続	図書の実質や資料の整備に適切な予算配分がなされている。「図書・新聞に親しむ条例」の制定や子ども図書館員の講座など特色ある活動が展開され、町民の読書への関心の向上と読書活動に寄与している。今後も家族みんなで読書の楽しみを共有し、家族の絆が深まる事業を期待する。
18	美術館管理運営事業	B	さらに重点化	B	・現状のまま継続	地域に密着した様々な特別展や企画展が開催され、住民が芸術に親しむ拠点としての役割を果たしている。今後も地域に根差した芸術発表の活動拠点になってほしい。
19	文化財管理運営事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	文化保護審議会や県関連機関との連携を図りながら文化財保護や伝承に努めている。引き続き適正な保護・伝承活動を期待したい。
20	社会体育総務事業	B	現状のまま継続	B	・現状のまま継続	各種大会や教育等を実施するなど活発に事業が展開され、適切に体育協会の運営や各スポーツ団体の組織育成に努めている。また、各種事業への補助予算化が適正に行われている。今後もスポーツ推進者の育成を推進し、健康促進につながるように各種スポーツ大会、スポーツ振興事業に力をいれてほしい。
21	スポーツ振興事業	B	現状のまま継続	A	・現状のまま継続 ・PR活動の推進	各種スポーツ大会やスポーツ教室が活発に行われ、スポーツへの関心を高めるとともに地域住民のコミュニケーション育成の場として活用されている。今年度も優秀な講師を招いた教室を開催し、各指導者の意識・技術の向上に寄与した。今後も広報活動に力を入れ、更なる町民の参加促進に期待する。
22	学校体育施設開放事業	B	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	各学校の体育施設が適切かつ十分に活用されている。学校体育施設の一般開放は地域住民にとって、生涯スポーツが身近でできる場所として、重要な施設である。今後も事業の継続を望む。
23	体育施設事業	A	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	施設の整備、管理、運営が適切に行われている。小野インターにも近く利便性が高い事から、立地条件を生かし各種大会を招致し、町の活性化にもつなげてほしい。
24	給食センター管理運営事業	A	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	児童生徒への安全で栄養価の高い給食を提供し、給食センターの役割が十分に果たされている。今後とも安心安全な地元食材の活用などに力を入れ事業を継続してほしい。

No.	中事業名称	教育委員会 自己評価	今後の方向性	教育行政評価委員会		
				総合評価	今後の方向性	コメント(意見・評価)
25	学校給食検査体制整備事業	A	現状のまま継続	A	・現状のまま継続	食材の検査体制が整備され、安心・安全な学校給食の提供がなされている。今後も引き続き事業の継続を望む。
26	文化・体育振興事業	B	見直しの上継続	B	・見直しの上継続	文化・体育に係る個人や団体の活動に対する支援としての振興基金が適正に執行されている。町民の文化体育活動の支援や援助などの励みになる事業である。事業を精査し見直しを図ることや、現状の支援を維持するためには資金の増資の検討は重要な課題である